

黒岩 さっきも言いましたが、先生に馴れ初めつばいことを伺ったとき、先生は多少、カッコつけられていたと思うんだけど、「いや、いろいろあつたけどさ、もう身体一つで俺のところに来ればいい、と言ったんだよ」とおっしゃっていて、多分、そういう感じだったんですかね、プロポーズは。**朋子** 全然覚えてないですけど、とにかく、私の覚えているのは友達がみんな反対したことです。

加古 どっちが先に好きになつたんですか。**朋子** ハハハ。それはわからないですね。**加古** お互いにビビッと来たんですか。

朋子 ハハハハ。**大野** 酔った勢いで言いますが、ある「心の花」の先輩の話によると、幸綱先生と朋子さんが飲み会にやって来たので、朋子さんが席を立ったときに、幸綱先生に「きれいな人ですね。紹介してくださいよ」と言ったら、「あれは俺の女だ」と言われたとか（笑）。そしてその人がものを拾おうとして屈んだら、朋子さんと幸綱先生が机の下で手を握っているのが見えたとか。その話は三回くらい聞きました（笑）。

高山 それに関連した話では、山下雅人さ

んが「心の花」に入会して、何かの会に行ったら、すごくいい女がいた。「あれは誰だ。教えてくれ」と谷岡に言ったら、「あの人だけは絶対やめとけ」と言われて、それが朋子さんだったっていう話があります（笑）。

黒岩 それは今の朋子さんということ？

高山 そう。だから、いまだに朋子さんは人気があるんです。

大野 朋子さんは卒業して研究生になられたんですね。

幸綱 ずいぶん後。結婚して何年かして、大学院に通った。

黒岩 中世の五山文学の研究をされたんですね。

幸綱 結婚する前だったかな、小紋君と偶然に新宿で会ったことがあった。及川君（晋樹隆彦）とは、小田急でこれも偶然会ったことがあった。新婚旅行のすぐ後だったかなあ。宮崎へ行って、伊藤一彦君にいろいろ案内してもらったことがあった。小紋、及川、伊藤の三人には結婚前後に会っているんです。

吉田 当時の若い女流歌人はみんながっかりしました。幸綱先生が唯一、素敵な独身男性歌人だったのに、ついに結婚されたの

かと。

高山 最後の独身みたいに言われてたんですか。

吉田 ええ。歌壇ではみんな。

幸綱 歌壇の話をする時、春日井建君が同じ年んだけど結婚しなかったね。寺山修司は若く結婚した。共同制作「祭り」という企画で、谷川俊太郎さんといっしょに寺山修司の新婚家庭に行ったことがあった。小野茂樹さんも早く結婚したし、平井弘も早く結婚したと思う。

▽新婚旅行と結婚式

加古 卒業の直前、学生（教え子）と結婚されたというわけですか。

幸綱 そうです。何回かデートみたいなのをして、あわただしく結婚しようかと決めた。年が改まって一月か二月にそんな話をして、三月が朋子の卒業式。そのころ、俺はものすごく忙しかったんだよね。たしか早稲田の人たちとはじめて中国に旅行したりもした。三月しか暇がないというんで急いで結婚式をした。

わっと決めて、新婚旅行に行くかというので、沖繩の石垣島に行くことにした。あ